

2020年度 「経団連推薦社内報審査」 作品募集のご案内



経団連事業サービス社内広報センターは、2020年度も「経団連推薦社内報審査」を実施し、優秀社内報の推薦・表彰を行います。「経団連推薦社内報審査」は、経営に役立つ社内広報活動の推進を目指し、編集者の日ごろの活動を評価・奨励することによって、社内報のレベルアップを図ることを目的としたもので、1966年より毎年実施しています。

55回目を迎える本年度は、「雑誌・新聞型社内報」「WEB社内報」「映像社内報」の3部門で社内報を総合的に審査します。

応募作品が、自社の経営環境や社会環境を的確に反映した発行目的・編集方針を持ち、また、それをどれだけ実現できているかを複数の審査委員が多角的に審査し、作品ごとに講評をフィードバックします。さらに審査結果が優秀な作品の中から優秀賞、総合賞、企画賞、奨励賞を選定し、経団連会長名にて表彰します。

情報通信技術が発達し、働き方にもさまざまな改革が求められています。経営環境が大きく変わる中、従業員の意識や価値観も多様化し、社内・グループ内のコミュニケーションの重要性は一段と増しています。

ぜひ、貴社・貴団体における社内広報活動の充実・発展に本審査をご活用ください。積極的なご応募をお待ちしております。

2020年度「経団連推薦社内報審査」応募要領

全部門の審査に 共通する事項

- 審査対象** 日本国内において企業、事業所、団体等が発行・発信・配信・放映している社内報
- 対象期間** 2019年10月～2020年9月に発行・発信・配信・放映された作品
- 対象言語** 日本語。英語併記や多言語対応の社内報は、グローバル化やダイバーシティへの対応姿勢については評価するが、内容は審査、講評の対象外

応募方法

経団連事業サービスストップページ
<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

新着情報

2020年度「経団連推薦社内報審査」 作品募集のご案内

<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp/suisen2020/guide1.html>

こちらから各部門の審査申込書をダウンロード／
コピーを保存してください。

- 審査申込書のPDFファイルは、Adobe Acrobat Readerでご入力が可能です。WORDファイルをご希望の方は、syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jpまでご連絡ください。
 - 必要事項をご入力／ご記入のうえ、印刷した審査申込書と応募作品をご送付ください。
 - WEB社内報部門で作品閲覧のためのログインID等をお知らせいただく場合も、必ず審査申込書をご送付ください。
- ※応募作品は原則として返却いたしません。社内報掲載の機密情報・個人情報につきましては、当法人の個人情報保護規程に基づき、安全かつ適正に管理いたします。

【送付先】

〒100-8187
東京都千代田区
大手町1-3-2
経団連会館19階

経団連事業サービス
社内広報センター行

「経団連推薦社内報〇〇部門
審査申込書・作品在中」

必ず朱書きでお書き添えください。

応募締切 2020年9月25日(金) 必着

※審査申込書と応募作品を受領後、請求書をお送りいたします。請求書の発送をもって審査受付となります。

応募費用

一般	社内広報センター会員
各部門1作品 55,000円 (50,000円+消費税5,000円)	各部門1作品 38,500円 (35,000円+消費税3,500円)
異なる部門2作品 99,000円 (90,000円+消費税9,000円)	異なる部門2作品 69,300円 (63,000円+消費税6,300円)

※異なる部門2作品応募の場合は、必ず1梱包にてご送付ください。

賞について

- 優秀賞** 総合的に極めて優れている作品に授与します。部門ごとに、総合賞の中から選定します。中でも特に優れていると認められた作品には最優秀賞を授与します。
- 総合賞** 部門ごとに、企画・内容、文章表現、デザイン・レイアウト等が総合的に優れている作品に授与します。
- 企画賞** 部門ごとに、総合賞には及ばないものの、企画・内容、文章表現、デザイン・レイアウト等の面で、独自の特長や優れたものがあると認められる作品に授与します。
- 奨励賞** 部門ごとに、総合賞には及ばないものの、編集面等に特に努力が認められる作品に授与します。
- 審査委員特別賞** 複数の媒体を応募し、明確な運営方針のもとに、複数媒体を連動させて適切な役割分担や使い分けを行い、効果的に活用している顕著な例として審査委員会にて認められた企業に対し、部門ごとの表彰とは別に授与します。

各部門の審査に関する事項

	対象	応募に必要なもの
1 雑誌・新聞型 社内報部門	日本国内において企業、事業所、団体等が発行する紙の雑誌・新聞型の社内報が対象です。 異なる誌紙名であれば、1社で複数応募も可能です。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に発行された雑誌・新聞型で同名の社内報2号分、各4冊計8冊をご送付ください(連続する2号でなくてもかまいません)。複数応募の場合は、応募される社内報ごとに、申込書を作成してご応募ください。
2 WEB 社内報部門	日本語を基本とするWEB(イントラネット、SNS活用等を含む)社内報で、PCやスマートフォン、タブレット等の情報機器を通じて、社内広報活動の一環として従業員等に情報提供されるコンテンツが対象です。社内電話帳やマニュアル集等の業務用ツール類については審査、講評の対象外となります。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に発信・掲載された作品を以下のいずれかの方法でご応募ください。 [1] 実サイトのURLにログインIDとパスワードを添えて申し込む [2] サイトデータをDVD等にコピーする [3] サイトのキャプチャー画面をDVD等に収録する ● [2] [3]のDVD等は同じものを3枚ご送付ください。 ● 詳細は下の※1、※2をご覧ください。
3 映像 社内報部門	映像社内報として、映像機器、PC、スマートフォン、デジタルサイネージ等を利用し、社内広報活動の一環として継続的に社内に放映しているものを対象とします。WEBやイントラネットで公開しているものを含みますが、映像作品の審査はWEB社内報部門とは別にご応募ください。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に放映された作品をDVD等でご送付ください。 応募1作品ごとに申込書を作成してご応募ください。 DVD等は同じものを3枚ご送付ください。 応募作品数の制限はありません。

※1 WEB社内報部門での作品応募方法

- [1] 実サイトのURLにログインIDとパスワードを添えて申し込む→セキュリティ上問題がなければ、最もWEB社内報全体を評価しやすい方法です。
ID、パスワードは審査フィードバックの2021年2月下旬まで有効なものでお願いいたします。審査中に変わる場合は必ずご連絡ください。
- [2] サイトデータをDVD等にコピーする→DVD等にコピーしたのち、正しく表示されるかを確認してください。初めに開くファイルを指定し、ネットワークを切り離れたPCでも正しく表示されることを確認してください。社外秘の情報は、部分的に消していただいてもかまいません。
- [3] サイトのキャプチャー画面をDVD等に収録する→通常の見え目通りに見えるようにサイトのキャプチャー画面を保存し、PDFやJPEGといった、WindowsのPCで開ける画像形式でお送りください。社外秘の情報は、部分的に消していただいてもかまいません。

※2 WEB社内報部門の応募データについて

ご提出いただいた情報については、厳正に管理いたしますが、サイトすべての情報をデータでお送りいただくのが困難な場合は、内容を選択して、データをコピー、あるいはサイトのキャプチャー画面を画像データとして保存してお送りください。

WEB社内報部門の審査では、できるだけサイトの全体像を評価したいと考えています。サイトの全体像が分かるページとともに、裏面の審査基準に合った内容が確認できるようなページを選んでお送りください。特に以下の内容のページは、取められていることが望ましいです。

- ・トップページ：サイト全体の基本デザイン、情報構造、各コンテンツへの経路を評価します。
- ・ニュース記事の一覧：トップページ以外にニュース記事の一覧ページがある場合。記事の頻度と記事タイトルの分かりやすさ等を評価します。
- ・ニュース記事の例：日常的な情報発信の質・量、レイアウト、写真の使い方等を評価します。
- ・特集記事・スペシャルコンテンツ、従業員登場型記事や双方向型企画等、特徴的な記事・コーナー、機能についても総合的に評価します。

審査結果

- 審査結果および審査委員の講評コメントは2021年2月下旬までに書面にてご送付いたします。
- 審査の結果、優秀な作品の中から左記の賞を選定し、経団連会館にて表彰式を行います。

※入賞作品については、表紙やトップページ、映像のキャプチャー画面等を審査終了後に発行する『経団連推薦社内報』選定結果報告に掲載させていただきます。また、新聞・雑誌型社内報部門の入賞作品につきましては、社内広報センターの社内報閲覧室、その他一部のセミナーの閲覧コーナーにて展示させていただきます。

※応募作品は原則として返却いたしません。

部門別審査基準

雑誌・新聞型社内報部門	1 総合評価	発行目的・編集方針が会社の経営環境や社会環境を的確に反映し、社内報がそれを実現した内容になっている	250点	
	2 企画・内容	企画のねらいが明確かつ適切で、多面的で説得力を持った展開がなされている	100点	計350点
		内容が分かりやすく、読者に考えさせて行動を促す誌・紙面になっている	100点	
		発行頻度にふさわしい特集や連載・定例企画が充実している	50点	
		読者や編集方針に合わせて経営者、管理職、一般従業員が適切に登場している	50点	
	3 文章表現	背景認識が的確であり、文章・用語、データ、図表等の使い方が適切で、内容が伝わりやすい表現になっている	100点	計200点
		タイトルやリード文、見出し、本文、脚注等が適切で効果的に伝わる表現になっている	100点	
	4 レイアウト	見出し、本文、写真、イラスト、図表等がバランス良く配置され、読みやすいレイアウトになっている	100点	計200点
		内容に対して写真、イラスト、図表等が効果的に使われて印象に残り、企画趣旨が伝わるレイアウトになっている	50点	
		あらゆる人にとって読みやすい文字や線、色の使い方がされている	50点	
総 計		1000点満点		
WEB社内報部門	1 総合評価	発信目的・編集方針が会社の経営環境や社会環境を的確に反映し、社内報がそれを実現した内容になっている	250点	
	2 企画・内容	速報性のある、新しい情報を常にタイムリーに発信している	100点	計300点
		読者や視聴環境・ツールの特性に合った情報が、適切な内容・ボリュームで提供されている	100点	
		読者や編集方針に合わせて経営者、管理職、一般従業員が適切に登場している	50点	
		読者にアクセスを促す工夫がされている	50点	
	3 サイト構造・表現・レイアウト	必要な情報が得やすいサイト構造になっている	100点	計300点
		視聴しやすく、理解しやすい表現・レイアウトになっている	100点	
		効果的な見出し、リード文が使われ、文章表現が適切である	50点	
	4 WEB特性活用	見出し、文字量、写真、イラスト等のバランスがとれたコンテンツが掲載されている	50点	計150点
		WEB、イントラネット、スマートフォン等の持つ特性を効果的に活用している	100点	
総 計		1000点満点		
映像社内報部門	1 総合評価	制作方針や目的が会社の経営環境や社会環境を的確に反映し、社内報がそれを実現した内容になっている	200点	
	2 個別評価	内容が分かりやすく、視聴者が理解しやすい工夫がされている	100点	計800点
		視聴者に問題意識を持たせたり、行動を起こさせたりする内容である	100点	
		映像全体の構成が優れている	100点	
		放送時間や頻度に適した構成・内容である	100点	
		視聴者に合った切り口で、多角的に取材、構成されている	100点	
		視聴者や制作方針に合わせて経営者、管理職、一般従業員が適切に登場している	100点	
		映像、ナレーション、音声の使い方、編集が適切かつ効果的である	100点	
		視聴者をひきつけ、伝わるための工夫をしている	100点	
	総 計		1000点満点	

【ご応募・お問い合わせ先】

一般社団法人 経団連事業サービス 社内広報センター

〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

TEL.03-6741-0048 FAX.03-6741-0051

<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

E-mail: syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jp



2020年度「経団連推薦社内報審査」
作品募集のご案内